FIコン TYPE-6 取扱説明書

製品番号 05-04-0120

適応車種 CT125 (JA55-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。 〇イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。 ■特徴 ■弊社製エンジンパーツに合わせてセッティング済みの3次元補正マップを各種内蔵しており、セッティングを手持ちのパソコン、スマートフォンを 使用してお手軽に設定可能です。 内蔵のマップをアクセル開度とエンジン回転数毎に細かく調整が可能です。 ■ Bluetooth を使用し、お手持ちのパソコン、スマートフォンをモニタリングしながら燃調セッティングが可能です。 ●ご使用前に必ずお読み下さい ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。 ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。 ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。 ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。 ◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。 ◎補修部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。 ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。 取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備 が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。 ◎当製品はメインハーネスを切断し配線加工が必要です。電エペンチが必要になります。事前にご準備下さい。 ◎外装を取り外す作業でマフラーの取り外しが必要です。エキゾーストパイプガスケットの交換を推奨します。 ◎当製品をご使用の際には下記条件に適合したパソコンもしくはスマートフォンが必要になります。 ・Windows 7/8/10 (RT/MOBILE は除く) 弊社ソフト(無料)をインストールするには、インターネットに接続されている必要があります。 パソコンに Bluetooth が内蔵されているか別途外付け Bluetooth アダプタが必要です。 Windows 標準の Microsoft 社製 Bluetooth ドライバー以外は接続出来ません。 · iOS iPhone4s 以降 iPad 第3世代以降 iOS9 以上 弊社アプリのインストール及び機種データの購入には AppStore に接続する必要があります。 無料の FI コン TYPE-e アプリをインストール後、アプリ内で有料の機種データの購入(約360円)が必要です。 ・Andoroid Andoroid 端末 Bluetooth 内蔵 バージョン 4.2.2 以降 弊社アプリのインストール及び機種データの購入には Google play に接続する必要があります。 無料の FI コン TYPE-e アプリをインストール後、アプリ内で有料の機種データの購入(約360円)が必要です。 ●ご使用にあたっての注意点 ◎併用出来ない部品について。 社外品の H. I. D キットや LED ランプ(フォグ/ヘッドライト)は、バラスト/インバーター(電圧変換装置)からデジタル回路に悪影響を与える 高電圧ノイズが出る場合がほとんどで、製品故障や動作不良の原因となりますので、絶対に同時装着しないで下さい。 社外品の点火装置(イグニッションコイルやプラグコード)は点火電圧のアップに伴う、放射ノイズの増大により誤動作や製品故障の原因となります ので使用しないで下さい。弊社製ハイパーイグニッションコイルとの同時使用は可能です。 社外品の発電装置は発電量の不足や電圧波形の違いにより故障の原因となりますので、使用しないで下さい。 ◎当製品は防水・防滴構造ではありません。雨や水がかかると、本体内に水が浸入し故障する可能性があります。 洗車時も同様にご注意下さい。本体に水が入ってしまった場合は直ちに使用を止めて下さい。 ◎当製品のボディーは樹脂製です。劣化を防ぐ為に長期、野外にバイクを置く場合はカバー等をかけて下さい。 炎天下の中など過酷な条件下で長期放置しますと、樹脂やゴム製部品の劣化や変形が考えられます。 ◎絶対に分解しないで下さい。 大変危険ですので分解や改造を行わないで下さい。又、お客様で分解された場合、点検や修理をお受けする事が出来なくなりますのでご注意下さい。 ◎激しい衝撃を与えないで下さい。当製品に強い衝撃が伝わる事は行わないで下さい。 衝撃により内部部品の脱落や断線による修理不能な故障や、本体ケース破損の恐れがあります。 ◎お手入れについて 頑固な汚れがある場合は水に少量の中性洗剤を溶かし、ゆっくり丁寧に汚れを落として下さい。 揮発性のあるもの(シンナー・アルコールなど)やコンパウンドを使用すると、樹脂部分の変質の恐れや、パネルが曇ってしまいますのでご注意下さい。 〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp 株式会社 スペシャルパーッ 式ル



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつき	ましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。	
■はじめに 当製品は、純正の PGM-FI システムが問題なく作動している事を前提として開発されています。 'GM-FI システム自体にトラブルや不調がある場合は、当製品を取り付けても正しく作動しなかったり、性能が発揮出来ないばかりでなく、当製品を よじめ他の箇所が故障する原因にもなりかねませんので、必ず PGM-FI システムにトラブルが無い事をご確認頂いた上で、取り付け・使用して下さい。 また、作業は水平で安全な場所でメンテナンススタンド等を用いて、車両をしっかりと安定させてから開始して下さい。		
▲ 注意 本取説での外装部品取り外し作業内容は、詳細を省略した概要のみを記して 外装取り外し作業に不慣れな方は、販売店等に作業を依頼するか、必ずメ・ 作業を行って下さい。また外装類の脱着時、爪部分や溝部分を破損しないよ	こおります。 ーカー純正サービスマニュアルの作業手順・締め付けトルクの指示に従い こうに、注意深く作業を行って下さい。	
■ FI コン TYPE-e の主な機能説明		
・プリセットマップ エンジン仕様に合わせてセッティング済みの燃料調整マップを計5パター セッティングの選択、変更、修正がお手軽に出来ます。	ン選択頂けます。お手持ちのパソコン、スマートフォンを使用し	
・燃料噴射時間調整 アクセル開度 5%毎、エンジン回転数 500rpm 毎に最大増量値 5000 µ s 最 ボアアップ車両まで対応出来ます。	大減量値 −7500 μ s の間で調整が可能ですのでノーマル排気量から	
 ・エンジン温度表示機能付きリアルタイムモニター パソコンまたはスマートフォンの専用ソフトにはリアルタイムモニター機 セッティングにとても便利なタコメーター画面やスロットル開度グラフ画面 	能があります。 面に加えエンジン温度、インジェクターの燃料噴射率もデジタル表示します。	
 ・リアルサーチ機能 エンジンを始動した状態でパソコンまたはスマートフォンと接続出来ます フォンの画面に反映されます。読み取っている回転数 / スロットル開度が、 なりセッティング時に非常に便利です。 	。動いているエンジンの情報はリアルタイムにパソコンまたはスマート 燃料マップグラフのマスに反映されその部分が光る事で調整箇所が明確に	
・レブリミット機能 エンジン回転数の上限を設定出来ます。リミッターカットとは別に独立した機能なので低い回転でも設定が出来ます。チューニングエンジンのレブ 対策や、馴らし運転などエンジン回転数を上げたくない時などに有効に使えます。		
・タコメーター出力サービス線 本体のスパイラルチューブ内の紫色に1回転1パルス5ボルトが出力されます。 ※取り付けの際はステー、ハーネスに加工が必要です。		
・デジタル加速ポンプ 当製品は TPS 信号を取り込み、アクセル開度の速度を監視しています。ア アクセルを開けた瞬間に設定した増量噴射以外に非同期で加速噴射を行い	クセルを早く開けた時などはライダーが素早い加速が欲しいと判断し、 ます。レーシングキャブの「加速ポンプ」と同じような働きが設定出来ます。	
▲ 警告 原則としてセッティングはシャーシダイナモメーター、02センサーを備えた工場で行って下さい。 走行中スマートフォンを確認しながらのセッティングは非常に危険です。絶対にお止め下さい。		
■必ず FI コン TYPE-e を装着する前に行って下さい。(装着され ⁻	ている場合は下記の作業が出来ません。)	
Oエンジンコントロールユニットに DTC が保存されていると当製品が正常に作動しない原因になります。エンジンコントロールユニットの DTC を消去		
※ DTC =診断トラブルコード		
■保存された DTC の消去		
 ※本説明書では SCS カプラを用いた消去方法を紹介します。 ・メインスイッチを OFF にします。 ・サービスチェックカプラ、カプラカバーを取り外し、専用工具を使用してサービスチェックカプラの端子を短絡します。 専用工具が無い場合は手持ちのリード線を用いて赤色のカプラの青色コードと緑 / 黒色コードを短絡させます。 SCS カプラ:ホンダ純正品番 070PZ-ZY30100 	 ・メインスイッチを ON にする。 ・サービスチェックカプラから SCS カプラの接続を外す。 PGM-FI 警告灯が点灯してから(リセット受信パターン)5 秒以内に SCS カプラをサービスチェックカプラに再度接続する。 ・PGM-FI 警告灯が消灯して点滅を開始した場合(完了パターン)、保存 された DTC は消去されている。 ・必ず PGM-FI 警告灯の点灯中にサービスチェックカプラを短絡する事。 	
<u><u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u></u>	手順が正しくない場合は、PGM-FI 警告灯は消灯した後に点灯状態となり ます(失効パターン)。 この場合はメインスイッチを OFF にして再度上記の作業を行います。 ・PGM-FI 警告灯が点滅を開始する前にメインスイッチを OFF にした場合、 自己診断メモリは消去されないので注意して下さい。 ※DTCが保存されていない場合(エラーコードが蓄積されていない場合)は、 SCS カプラを接続し、メインスイッチを ON にすると PGM-FI 警告灯は 点灯状態です。	





■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

③リアフェンダー

- 〇テールライトカバー(アッパー)を固定しているパンスクリュー 5x14 を取り外しカバーを取り外します。
- 〇テールライトカバー(ロア)を固定しているパンスクリュー 6x18 左右 2箇所取り外します。
- 左右のウインカーとテールライトのカプラの接続を取り外します。 〇テールライトステーを固定しているスクリューワッシャ 5x16 とボルト ワッシャ 5x16 2 箇所を取り外し、テールライトを取り外します。
- ワッシャ 3x10 2 箇所を取り外し、 アールフィ やを取り外します。
 Oリアフェンダーの裏側から固定されているキャップナット 6mm 3 箇所と シートマウンティングカラーを取り外し、ナンバープレートブラケット を取り外します。
- 〇リアフェンダーを固定しているバンパーシールクリップ4箇所とバイザー スペシャルセッティングスクリュー2個とパンスクリュー6x18を取り 外し、リアフェンダーを上方向に取り外します。



 ④フューエルタンク(エンジンコントロールユニット)
 〇フューエルタンクを固定しているフランジボルト 6x16 2 箇所と (ホースをクランプから移動)フランジボルト 8x20 左右取り外します。



〇写真を参考にフューエルタンクを少し持ち上げタンク下にあるエンジン コントロールユニットラバーマウント部ごとフレームから取り外し フレーム右側に移動します。

この状態で配線加工を行います。



〇写真を参考に FI コンローラーの配線を取り回します。 ※写真は、取り回しが分かりやすくする為タンクを外していますが、取り 外しきる必要はありません。



〇ホンダ純正のイモビアラームを装着する際は、コントロールユニットを ホンダ指定箇所から移設して下さい。 取り付け参考箇所インナーフェンダー左側面に移設します。









O配線加工が全て完了したら写真を参考に⑦クラレ P-N テープ A をインナーフェンダーに貼り付けます。 FI コントローラー側には⑧クラレ P-N テープ B を貼り付けます。



○写真を参考にFIコンを設置します。 ○逆手順で純正部品を組み付けます。 ○各部を点検しボルト、ナットに緩みが無いか確認して下さい。









※スマートフォンアプリは、必ず弊社サイトからダウンロードして下さい。 ※ダウンロード版取り扱い説明書は PDF ファイルになります。

・FIコン TYPE-e をパソコンで操作するソフトは弊社ホームページ(http://www.takegawa.co.jp)より無料でダウンロードして頂けます。



・FI コン TYPE-e をスマートフォンで操作するアプリは弊社ホームページ (http://www.takegawa.co.jp) よりダウンロードして頂けます。(App 内課金) ※アプリのダウンロードは外部サイトにリンクします。



このソフト、アプリは英語表示に対応しています。お使いのパソコン、または Android、iOS 端末の言語設定を英語に設定して下さい。 This software and the application correspond to English display. Please set the language setting of your computer, Android, iOS terminal to English.

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

最新の動作環境等の情報は弊社ホームページでご案内しています。必ずご確認下さい。 http://www.takegawa.co.jp/user_data/fi_con.php#ficon_e



・FI コン TYPE-e アプリをダウンロードしアプリを開き、画面下の「その他」→「モデル選択」をタップしご希望の車種を選択します。 ※モデル選択は有料となります。誤って他車種を購入した場合でも返金は致しかねます。ご注意下さい。











■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつき	ましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。
 Android ・画面右上の↑↓のアイコンをタップし、「プリセット Map を新規読込」を 選択 ・プリセット選択画面が表示されるので ■エンジン仕様別 MAP 選択表 を参考にして MAP を選択して下さい。 	 ● iOS ・画面右上のメニューボタンより「新規に Map を作成」を選択 ・プリセットデータ選択画面が表示されるので ■エンジン仕様別 MAP 選択表 を参考にして MAP を選択して下さい。
TPS/ 0 500 1000 1500 2000 2500 100% 0 0 0 0 0 0 0 95% 0 0 0 0 0 0 0 0 90% 0 0 0 0 0 0 0 0 90% 0 0 0 0 0 0 0 0 70 ± 2 + F - 5 BR 0 0 0 0 0 0 0 DEFAILT ZERO 0 0 0 0 0 0 0 0 NORMAL 1250C + N-10CAM + TAKEGAWA MUFFLER 0 5 5 0 0 0 0 0 SSTAGE 1380C + N-10CAM + TAKEGAWA MUFFLER 0 5 5 0 0 0 0 0 SSTAGE 1380C + N-10CAM + TAKEGAWA MUFFLER 0 5 0 0 0 0 0 0 SSTAGE 1380C + N-20CAM + TAKEGAWA MUFFLER 0 0 0 0 0 0 0 0 <	・ MAP を新規で作成する場合、プリセットデータ選択画面で
5% 0 0 0 0 0 0 0% 0 0 0 0 0 0	「DEFAULT ZERO」を選択して下さい。 ※「DEFAULT ZERO」はノーマル ECU の噴射時間に一切変更を加えていない 状態になります
 ・MAP を新規で作成する場合、プリセットデータ選択画面で 「DEFAULT ZERO」を選択して下さい。 ※「DEFAULT ZERO」はノーマル ECU の噴射時間に一切変更を加えていない 状態になります ※ご使用の機種により表示画面が若干異なる場合があります。 	※ご使用の機種により表示画面が若干異なる場合があります。
 ▲ 注息 定行前は、必す各部を点検し、不シ部等の緩みが無いかを確認し (部品の脱落の原因となります。) ▲ 警告 エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。) 	- 疲みか有れは規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 「さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

■エンジン仕様別 MAP 選択表

下記セッティング表は、全て弊社製パーツを装着した場合の表となります。あくまで弊社でテストを行ったセッティングですので、車両個体差や 外気温や標高、ライダーの体重などの外的要因により、必ずしもベストセッティングではない場合がありますので、予めご了承下さい。

	MAP 名称	エンジン仕様
1	Normal 125cc + TAKEGAWA MAFFLER	ノーマル排気量 + 弊社マフラー
2	Normal 125cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MAFFLER	ノーマル排気量 + 弊社スポーツカムカムシャフト + 弊社製マフラー
3	HighComp 125cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MAFFLER	ノーマル排気量(ハイコンプピストン)+ 弊社スポーツカムカムシャフト + 弊社製マフラー
4	e-Stage 143cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MAFFLER	e ステージ 143cc + 弊社スポーツカムカムシャフト + 弊社製マフラー
5	S-Stage 181cc + SPORTS CAM + TAKEGAWA MAFFLER	S ステージ 181cc + 弊社スポーツカムカムシャフト + 弊社製マフラー

※弊社製スポーツカムシャフトと記載してある MAP は N-15 又は N-20 どちらでも走行は可能です。
※ノーマルマフラーをご使用の方は弊社製マフラーの MAP をご使用下さい。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつき	ましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。		
■新規データ作成			
燃料調整 MAP、加速ポンプのセッティングを行います。必要に応じてセッテ	ィングする場合はよく読み、正しく操作して下さい。		
▲ 警告 各種セッティングについては専門知識を有する方を対象としております。 を要する販売店にご相談下さい。 原則としてセッティングはシャーシダイナモメーター、02 センサーを備え 走行中スマートフォンを確認しながらのセッティングは非常に危険です。	記載されている内容に不明な点がある場合はご自身で作業せず、専門知識 た工場で行って下さい。 絶対にお止め下さい。		
●パソコン セッティングを行う上で必要な機能を紹介します。作成中の MAP により存在しない項目もありますのでご注意下さい。 編集 MAP が選択されていないと表示されないメニューもあります。編集している MAP の種類によって表示されるメニューは異なります。			
ファイル 上段の左端の「ファイル」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。 	表示 をから3番目の「表示」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。		
<u>新規</u> 新しく0からMAPを作るときに使います。	<u>グラフ</u> チェックを外すと右側上の立体 3D グラフを表示しなくなります。		
<u>開く</u> 過去に作って保存しているファイルを読み出して選択して使います。	メーター メーター メーター / TPS メーターを表示しなく なります。		
<u>アータ1頁報 </u> 現在表示して編集している MAP の情報が表示されます。 メモ機能も有ります。	<u>加速ポンプ</u> チェックを外すと下段の加速ポンプグラフを表示しなくなります。		
保存] 現在表示している MAP を上書き保存します。	[<u>FI CON TYPE-e</u>] 左から4番目の「FI CON TYPE-e」スイッチを選択すると下記の項目が 出ます。		
<u>別名で保存</u>] 現在表示して編集している MAP を別名で保存します。	接続] キー ON 状態で FI コン TYPE-e と接続する時に使います。		
<u>閉じる</u> 燃料 MAP だけを閉じます。	<u>接続解除</u> 接続を解除する時に使います。		
<u>最近使ったマップ</u> 最近使った(編集した)MAP を読み出して表示させます。	<u>吸出し</u> FI コン TYPE-e と接続中に FI コン TYPE-e 内部のデータを吸い出します。		
<u>終了</u> FI コン TYPE-e ソフト(当ソフトウェア)を終了します。	<mark>書き込み」</mark> 編集した燃調 MAP 等を FI コン TYPE−e へ転送(書き込み)し反映させます。		
<u>編集</u> 左から2番目の「編集」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。	照合 今表示している MAP と FI コン TYPE-e 内部の MAP が同じか照合します。		
<u>元に戻す</u> 今編集した事を元に戻します(最大 10 工程戻します)	レ <u>ブリミット設定</u> レブリミット回転数を入力してそれ以上回転が上がらないようにします。 また、リミッターカット機能の設定を行います。		
「元に戻す」機能で戻しすぎた場合1工程進みます。	TPS 設定 TPS の出力値を FI コン TYPE-e に同期させる設定をします。		
」 カーソルで左ボタン + ドラッグして指定した範囲をコピーします。	ウインドウ 左から5番目の「ウインドウ」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。		
<u>貼り付け</u> 」 コピーした部分を貼り付けます。	レイアウト初期化 画面の MAP やメーターの大きさや位置を変えていた場合元に戻します。		
<u>設定値</u> 画面上段の指定値入力エリアに任意で入力した数値を呼び出します。 (複数登録可能)	<u>新規 MAP- 燃料調整 MAP</u> 画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。		
<u>増量</u> カーソルで右ボタン + ドラッグした部分の数値を増量させます。	<u>メーター</u> 画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。		
<u>減量</u> カーソルで右ボタン + ドラッグした部分の数値を減量させます。	新規 MAP- 燃料調整グラフ 画面を重ねていた場合チェックを入れた物が一番上に来ます。		
倍率	<u>新規加速ポンプー加速ポンプ</u>		
カーソルで右ボタン+ドラッグした部分の数値を倍率に従い増減させます。 ※マウスで左ボタン+ドラッグして範囲を指定し「右ボタン」を使えば 上記の機能を素早く使う事が出来ます。	ヘルプ 右端の「ヘルプ」スイッチを選択すると下記の項目が出ます。		
	<u>バージョン情報</u> このソフトの製品及びバージョン情報を表示します。		











・紫色配線先端の収縮チューブを除去し、タコメーターに接続して頂けます。2021年9月現在動作確認の取れている商品は下記表をご確認下さい。

r	
品番	品名
05-05-3210	ミディアム DN タコメーター T2 (ホワイト LED)
05-05-0078	φ 48 スモール DN タコ & サーモメーター
05-05-0035	φ 48 スモール DN タコメーター
05-05-0079	φ 48 スモール DN タコメーター 12500RPM (レブインジケーター付)
05-05-0083	φ 48 スモール DN タコメーター 12500RPM
05-05-0053	ミディアム LCD スピード & タコメーター(MLCD ST1)
05-05-0004	ブルー LED 電気式タコメーター
05-05-0014	ブラック&グリーン電気式タコメーター
05-05-0037	スクエアマルチ LCD メーター
05-05-0057	スーパーマルチ DN メーター
05-05-0076	スーパーマルチ TFT メーター
05-05-0067	φ 48 スモール DN タコメーターキット 12500RPM
05-05-0068	φ 48 スモール DN タコメーターキット (オレンジ LED)

※上記一覧表の仕様等の情報は2021年9月現在の物です。予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

・取り付けの際はタコメーターの取り扱い説明書をご確認して下さい。別途ステー、ハーネスをご用意して頂く必要があります。